

第2回令和7年青森県豪雪対策本部会議

日時：令和7年1月9日（木）

17：00～

場所：西棟8階889会議室

次 第

1 開会

2 議事

(1) 今冬の豪雪に係る被害状況等（統括調整部）【資料1】

(2) 気象の見通し（青森地方気象台）

(3) 自治体との連携除排雪（青森河川国道事務所）

(4) 現状の課題と対応（関係部局）【資料2】

3 本部長指示事項

4 閉会

豪雪に係る被害状況等

(1月9日09:00時点)

令和7年1月9日

1 積雪の状況

令和7年1月9日 現在
08:00 気象台発表

	現在の積雪深	今季観測最深積雪日	警戒積雪深
青森	107 (平年比243%)	139 (R7.1.5 07:00)	100
弘前	78 (平年比217%)	115 (R7.1.5 02:00)	90
五所川原	81 (平年比238%)	107 (R7.1.5 08:00)	110
野辺地	58 (平年比290%)	82 (R7.1.4 23:00)	100
むつ	9 (平年比50%)	22 (R6.12.16 19:00)	80

単位：cm

2 被害状況

(1) 人的被害（1月9日判明分）

総計	死亡	重傷	軽傷	傷病程度調査中
98名	6名	27名	64名	1名

【死亡の要因】
・屋根雪下ろし 6名

【市町村別内訳】

青森市	死亡 2名、	重傷 7名、	軽傷 23名、	傷病程度調査中 1名
弘前市	死亡 2名、	重傷 4名、	軽傷 14名	
八戸市			軽傷 2名	
黒石市		重傷 3名、	軽傷 7名	
五所川原市		重傷 2名、	軽傷 4名	
十和田市	死亡 1名			
むつ市		重傷 1名		
つがる市			軽傷 2名	
平川市		重傷 2名、	軽傷 2名	
平内町			軽傷 1名	
蓬田村			軽傷 1名	
外ヶ浜町			軽傷 1名	
鱒ヶ沢町		重傷 1名		
西目屋村			軽傷 1名	
藤崎町		重傷 1名		
鶴田町		重傷 2名		
田舎館村			軽傷 2名	
板柳町	死亡 1名、	重傷 1名、	軽傷 1名	
七戸町		重傷 2名、	軽傷 1名	
六ヶ所村		重傷 1名、	軽傷 1名	
階上町			軽傷 1名	

(2) 住家被害（1月9日判明分）

総計	全壊	半壊	一部損壊
8件	0件	1件	7件

【判明分市町村別内訳】

- 十和田市 一部損壊 1件
 - 平川市 一部損壊 2件
 - 田舎館村 一部損壊 1件
 - 板柳町 半壊 1件
 - 鶴田町 一部損壊 3件
- ※ 判明分のほか、市町村により調査中のものあり。

(3) 非住家被害（1月9日判明分）

総計	全壊	半壊	一部損壊
30件	14件	9件	7件

【判明分市町村別内訳】

○弘前市		半壊	1件	
○五所川原市	全壊	1件		
○黒石市		半壊	3件	
○平川市	全壊	2件、		一部損壊 1件
○鱒ヶ沢町	全壊	1件、半壊	1件	
○藤崎町				一部損壊 1件
○田舎館村	全壊	1件、		一部損壊 1件
○板柳町	全壊	4件、半壊	4件、	一部損壊 4件
○鶴田町	全壊	2件		
○東北町	全壊	3件		

※ 判明分のほか、市町村により調査中のものあり。

(4) ライフラインの状況

- ・通信

KDDI ながだいまち 鯨ヶ沢町長平町 通信障害発生中（復旧作業対応中）

- ・電気

現在停電戸数 約10戸

（うち住家数 ⇒ 不明、復旧見通し ⇒ 故障箇所探査中）

・平川市：約10戸

※12月30日以降の復旧済累計戸数 約12,780戸

(5) 交通の状況

- ・ J R 在来線 奥羽本線 一部運休：大館駅～弘前駅間
(1月11日始発から運転再開見込)
- ・ 青い森鉄道 一部運休：野辺地駅～上北町駅間
(運転再開見込みは立っていない)
- ・ J R バス東北 (株) 青森支店 一部迂回運行
【迂回内容】青森～公立大 (横内線) :
(1) 堤橋経由を八甲田大橋経由に変更
(2) 停留所休止：中央学院大前～台徳寺前
- ・ 弘南バス (株) 一部迂回運行
【迂回停留所】青森～五所川原線及び青森～黒石線：
鶴ヶ坂山本、鶴ヶ坂、鶴ヶ坂川合、鶴ヶ坂駅前、
鶴ヶ坂田川、支村、戸門、戸門東口
弘前～浪岡線：矢沢、中島、榊、福佐内入口、水木、
増館、川倉、川倉東口
土堂線：栄町3丁目、児童公園前、栄町2丁目、
市営住宅前、集会所前
清原線：安原1丁目、安原団地、清原2丁目
岩賀線：岩賀
各聖愛高校線：聖愛高校前

(参考) JAFロードサービス実施状況 (暫定速報値)
12月28日～1月6日期間合計 1,353件 (前年545件、前年比808件増/248%)

(6) 農林水産部関係被害状況

1) 農作物被害

- ・りんご枝折れ 5市町（青森市、弘前市、平川市、藤崎町、大鰐町）

2) 農業関係施設被害

- ・パイプハウス 21棟（平川市、大鰐町、田舎館村、五所川原市、鶴田町、七戸町、東北町）
- ・農業用倉庫 1棟（鱒ヶ沢町）

3) 畜産関係施設被害

- ・牧草保管庫 1棟（東北町）

3 県・市町村の本部設置状況

(1) 県 1月4日09:00 令和7年青森県豪雪対策本部設置

(2) 市町村

	市町村名	名 称	設置日時
1	青森市	青森市豪雪災害対策本部	1月 4日14:00 設置
2	弘前市	弘前市豪雪対策本部	1月 3日09:00 設置
3	黒石市	黒石市豪雪対策本部	1月 6日10:00 設置
4	五所川原市	五所川原市豪雪対策本部	1月 6日15:00 設置
5	つがる市	つがる市豪雪警戒連絡会	1月 6日09:00 設置
6	平川市	平川市豪雪対策本部	1月 3日11:00 設置
7	鱒ヶ沢町	鱒ヶ沢町豪雪対策本部	12月24日16:30 設置
8	西目屋村	西目屋村豪雪対策本部	1月 4日10:00 設置
9	藤崎町	藤崎町豪雪対策本部	1月 6日09:30 設置
10	大鰐町	大鰐町豪雪対策本部	1月 3日14:00 設置
11	田舎館村	田舎館村豪雪対策本部	1月 3日15:00 設置
12	板柳町	板柳町豪雪対策本部	1月 2日14:30 設置
13	鶴田町	鶴田町豪雪対策本部	1月 6日09:00 設置
14	中泊町	中泊町豪雪警戒本部	12月26日12:00 設置
15	東北町	東北町災害情報連絡室	1月 6日09:00 設置
16	七戸町	七戸町豪雪対策本部	1月 6日15:00 設置
17	六ヶ所村	六ヶ所村豪雪警戒本部	1月 6日09:00 設置

※下線は1月6日08:00時点からの更新部分

現状の課題と対応について

令和7年1月9日

1 県土整備部関係

知事による現地視察

○令和7年1月7日（火）

黒石市 市道 ^{きやまみち}ぐみの木山道線（ぐみの木二丁目地内）※応援ダンプ受け入れ工区
弘前市 県道 ^{いしかわどてまち}石川土手町線（弘前市松原地内）

○令和7年1月8日（水）

青森市 県道 ^{あおもりかんじょうのない}青森環状野内線（^{せんとみ}千富町地内）
青森市 市道 ^{さとみまるやま}里見丸山線（^{やすだちかの}安田近野地内）※応援ダンプ受け入れ予定工区

1月8日
青森環状野内線



1月8日
里見丸山線

市役所職員から除排雪状況の説明を受けた。
1月14日に下北からの応援ダンプ16台を受け入れ、排雪を実施する予定。



除排雪支援可能リスト（1月8日時点）

建設業協会からの支援

上北支部

- 除雪ドーザ（18t 1台・7t 1台）
- ダンプトラック（10t 9台・4t 13台）
- トラクタショベル（13t 1台・8t 2台）

三八支部

- ダンプトラック（10t 17台・4t 5台・2t 2台）
- トラクタショベル（1.0m³ 1台・0.6m³ 1台）

下北支部

- ダンプトラック（10t 16台・4t 6台）

西北支部（西津軽郡エリア）

- ダンプトラック（4t 8台・2t 1台）

小計
ダンプトラック 77台
除雪機械 7台

国土交通省からの支援

- 除雪トラック（10t・4t）
 - 除雪グレーダ（4.3m・4.0m）
 - ローター除雪車（W=2.6m・2.2m）
 - 除雪ドーザ（18t・14t・13t・11t）
 - 雪庇処理車（ホイール式）
 - 凍結抑制剤散布車（湿式・湿潤式・乾式）
 - 小型ロータリ（W=1.5m・1.3m・1.0m）
- ※要望に応じて台数を検討

市町村からの支援

八戸市

- 除雪グレーダ（3.7m 2台）
- 除雪ドーザ（8t 1台）

六ヶ所村

- 雪捨場（2か所）

むつ市

- ローター除雪車（幅2.6m 1台・幅2.2m 1台）
- 除雪ドーザ（13t 1台・12t 1台）
- ダンプトラック（10t 14台・4t 2台・2t 1台）
- 小型ロータリ（幅1.5m 2台・幅1.3m 1台）
- トラクタショベル（13t 4台・10t 1台・9t 1台・7t 2台・4t 1台）
- ローター付きドーザ（100PS 1台）

横浜町

- ローター除雪車（1台）
- 除雪ドーザ（1台）
- ダンプトラック（10t 3台・4t 5台・2t 1台）

階上町

- ダンプトラック（10t 4台・4t 6台・3t 6台・2t 1台）

新郷村

- ローター除雪車（1台）
- 除雪グレーダ（3.7m 1台）

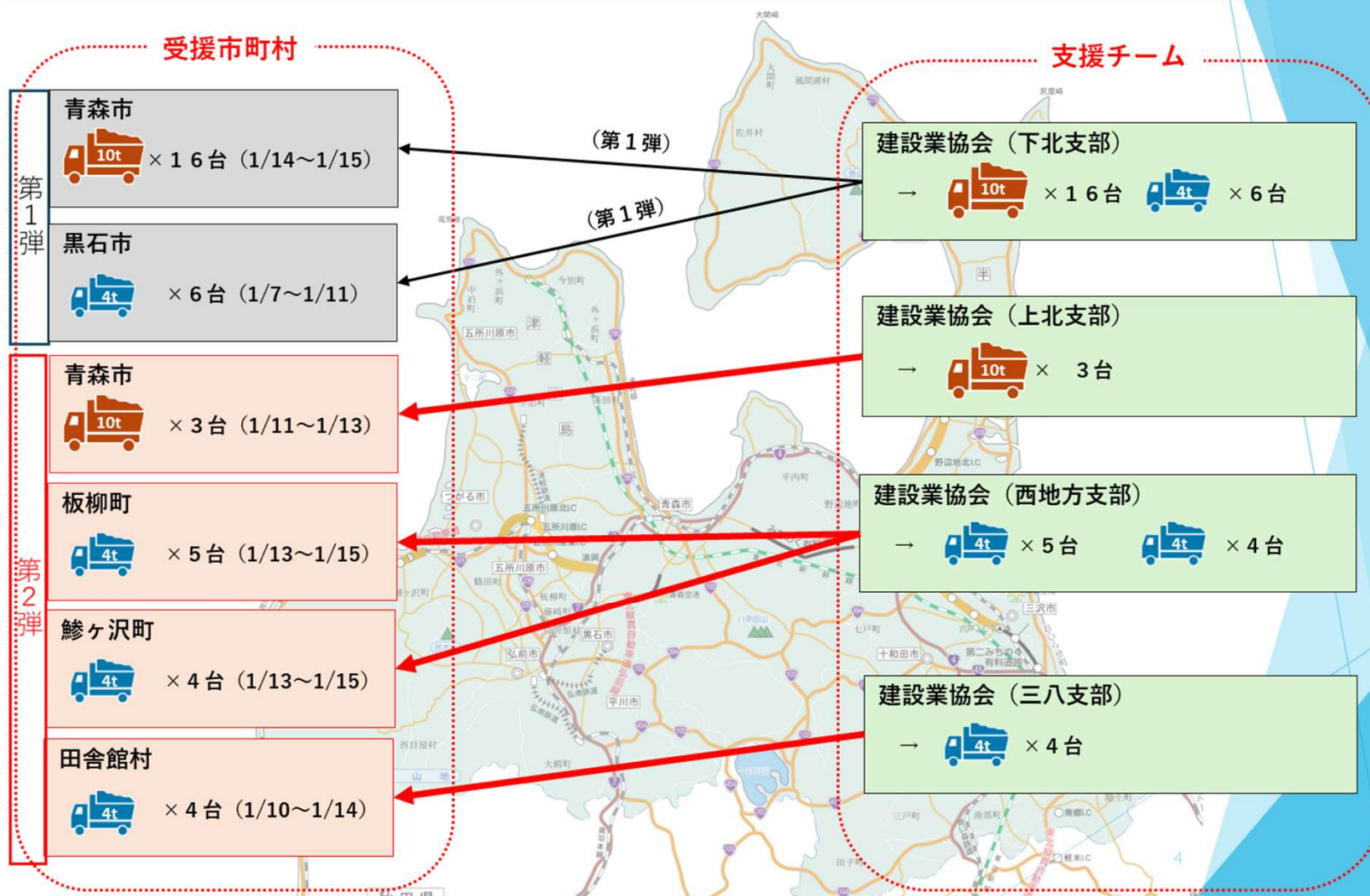
小計
ダンプトラック 43台
除雪機械 24台

合計
ダンプトラック 120台
除雪機械 31台

部内・他部局等からの支援

- 雪捨場候補地 計20箇所 18.6万m²
- ダンプトラック駐車場候補地 計294台分

第2弾マッチング結果（1月9日時点）



第2弾として、新たにダンプトラック16台がマッチング→第1弾22台と合わせて38台がマッチング

道路除排雪作業の役割分担（青森市の例）



道路除排雪作業の役割分担（弘前市の例）

（凡例）

■：国土交通省

その他の着色（主要幹線道路）：青森県



県管理道路における対応状況

1. 排雪作業の緊急実施

(例) あおもりごしよがわら

・青森五所川原線（東青管内） 1 / 4 ~ 1 / 5

ひろさきいなかだてくろいし

・弘前田舎館黒石線（中南管内） 1 / 4 ~ 1 / 5

(※ 1 / 4 : 青森県豪雪対策本部設置)

今後も随時排雪作業の前倒しを実施していきます

2. 事後パトロールの徹底

3. 例年実施している新学期始業前の学校周辺除排雪について、 学校関係者との情報連携を強化し対応

国と連携した体制強化

1月7日に国土交通省と青森県が豪雪対策に関する連絡調整会議を開催。青森県内の豪雪への対応について、以下の通り申し合わせしました（1月7日プレスリリース済）

1. 国（東北地方整備局）の除雪資機材について、**市町村への支援を随時強化**すること。
※1/7 現在 小型除雪機（注）29台を貸与中

（注）生活道路用等に活用される小型の除雪機
2. 国・県・市町村が連携し、特に**市町村の除排雪が迅速に進むよう支援**を行うこと。
 - ①国からの支援例：市道等の雪を国道に掃き出し、国が手配したダンプトラックで運搬排雪を行うなど
 - ②県からの支援例：県内他地域から市町村への除排雪資機材等の派遣など
3. 今後の降雪や除雪状況を踏まえ、**関係者間での情報共有体制を強化**すること

1 県土整備部関係

○ 国道・県道除排雪の状況に係る広報

- ・ 県HP上に「青森県道路雪害対策本部（除排雪関連情報）」を開設
⇒ 公式X：青森県道路課（通行規制情報）と連携した広報

● 県HP：青森県道路雪害対策本部（除排雪関連情報）



連動して発信

● 公式X：青森県道路課（通行規制情報）



青森県道路課（通行規制情報） 認証を受ける

@aomoriken_douro

青森県道路課の公式アカウントです。県で管理する道路の通行規制情報等をお知らせします。なお、本アカウントでは情報発信のみを行うこととしており、本アカウントにお寄せいただいたご意見・ご要望には対応いたしかねます。道路の開通情報やイベントなど、道路課の取り組みについては@kendo_douroをご覧ください。

🏠 公共・社会サービス 📍 青森 青森市 🌐 pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendof...

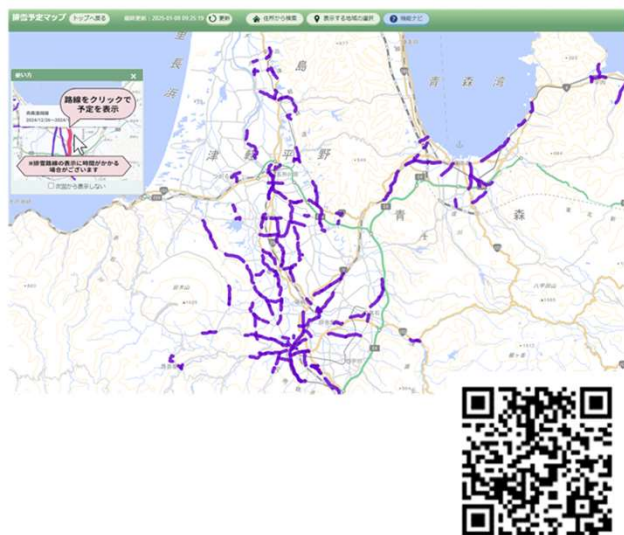


1 県土整備部関係

○ 国道・県道除排雪の状況に係る広報

- ・「青森県道路雪害対策本部（除排雪関連情報）」では、排雪予定マップ、問い合わせ窓口等の情報を提供。

↓ 青森県排雪予定マップ



↓ 問い合わせ窓口

除雪・排雪に関することは、どこに相談すればよいのですか？

回答

道路の除排雪についての要諦・意見・照会等は、道路の種類ごとに以下の機関まで相談ください。

【お問い合わせ先】

- ▶ 高速道路については
東北自動車道・青森自動車道
東北本高速道路（株）東北支社青森管理事務所（電話：017-782-1431）
八戸自動車道・西石道路
東北本高速道路（株）東北支社八戸管理事務所（電話：0178-27-2100）
- ▶ 国が除雪する道路については
国道4号・7号・45号・49号（上北自動車道、八戸・久慈自動車道）、101号（津軽自動車道）、国道104号（八戸市～南部町）
国土交通省青森河川国道事務所（電話：017-734-4521）
- ▶ 県が除雪する道路については
上記以外の国道・県道
各地域建設局 地域整備部
東部地域【青森市、東津軽郡】（電話：017-729-0247）
中部地域【弘前市、黒石市、平川市、南津軽郡、中津軽郡】（電話：0172-32-1131）
三八地域【八戸市、三戸郡】（電話：0176-27-5111）
西北地域【五所川原市、つがる市、北津軽郡】（電話：0173-34-2111）
浜北地域【西津軽郡】（電話：0173-72-3135）
上北地域【十和田市、三沢市、上北郡】（電話：0176-22-8111）
下北地域【むつ市、下北郡】（電話：0175-22-8581）

2

1 県土整備部関係

○ その他の対応

- 青森港堤埠頭ふ頭用地を除雪し、除排雪支援用ダンプトラック40台分の駐車場を確保予定。
- 所管する公共施設について、県民局等と連携して、繰り返し被害状況を確認。
- 被害が確認された場合は、関係機関と調整し、復旧する。

2 健康医療福祉部関係

災害救助法の適用について

1) 適用日 令和7年1月4日(土)

2) 適用市町村(10市町村)

青森市、弘前市、黒石市、五所川原市、平川市、
藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、鶴田町

◆市町村豪雪対策本部設置状況等により適用を判断

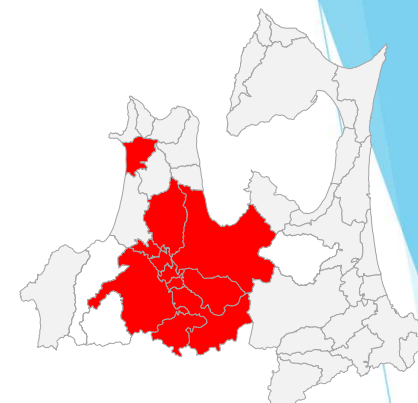
3) 今回想定される救助の種類

- 避難所の設置
- 障害物の除去
(倒壊のおそれがある住家等の除排雪)
- 災害ボランティアセンター運営・調整

4) 当面の対応

- ・ 県内消防本部に対する下記の周知・依頼(危機管理部)
 - ①災害対応の徹底、②今後の広域応援対応を想定した備え
 - ③消防団と連携した積極的な活動について
- ・ 国・県・適用市町村による情報共有及び打ち合わせ会を開催済み

救助を必要とする県民の皆さまに対して、適切な支援が行われるよう引き続き市町村との連携を徹底する。



これらに係る市町村が負担した費用について、国と県が負担軽減を実施

3 財務部関係

県・市町村の除排雪予算に係る国への要望

- ・県及び市町村の除排雪経費に係る財源確保に向けて、現場の対応を踏まえ、国への緊急要望を行うことで調整中

4 交通・地域社会部関係

災害ボランティアに係る対応

- ・ 1月8日（水） 弘前市が災害ボランティアセンターを設置

- ①窓口 社会福祉法人弘前市社会福祉協議会
- ②連絡先 TEL : 0172-33-2039、090-4234-9396
又は
ボランティア登録フォーム



※活動には、ボランティア登録フォームまたは電話での事前登録が必要。（当日の飛び入り参加は不可。）

- ・ 1月9日（木） 青森県防災ボランティア情報センター設置

- ①窓口 青森県交通・地域社会部地域生活文化課
- ②連絡先 TEL : 017-734-9126（専用電話）
- ③県の情報センターの役割
弘前市のセンターとの連絡調整、県民及び報道機関への
情報提供など

5 農林水産部関係

(1) これまでの対応

- ・令和7年1月4日 臨時農業生産情報を発表し、注意喚起を実施
- ・令和7年1月6日～7日 県内全域で巡回調査を実施

(2) 今後の対応

① 被害の軽減に向けた対応

- ・関係機関等と連携し、生産者に対して雪害対策の巡回指導等を実施
- ・必要に応じて、臨時農業生産情報を発表し、生産者等へ注意喚起を実施

② 被害状況の把握

- ・引き続き、被害情報を収集
- ・雪解け後、詳細な調査を実施

6 教育部関係

学校周辺の通学路の点検について

- ・ 1月8日（水）、各市町村教育委員会及び各県立学校に対し、学校周辺の通学路の状況を1月10日までに点検の上、状況によって道路管理者へ除排雪を依頼するよう伝達

現状の課題と対応について

令和7年1月9日

1 総務部関係

(1) 国道・県道除排雪の状況に係る広報

- ・ 広報広聴課が運営する県公式Xで、道路課が発信する国道・県道の除排雪状況、交通規制情報等を再度投稿（リポスト）し拡散
- ・ 豪雪災害にかかる知事会見等をYouTube（A-Tube）で随時配信
- ・ 県庁HPに緊急情報欄を設け、青森県豪雪対策本部にかかる情報を発信
- ・ 県庁HPのアイキャッチで、青森県道路雪害対策本部除排雪関連情報を発信

(2) 除排雪作業や雪下ろし中の事故防止に係る広報

- ・ 除雪中の事故防止に係る注意喚起を下記の広報媒体により発信

テレビCM R A B 1月9日～

ラジオ広報 R A B 1月9日～

エフエム青森 1月7日～

新聞広報 県内地元3紙 1月16日号

S N S（再掲） 豪雪災害にかかる知事会見等をYouTube（A-Tube）で
随時配信

広報広聴課が運営する県公式Xで、道路課やあおもり
防災等が発信する情報を再度投稿（リポスト）し拡散

県庁HP（再掲） 緊急情報欄を設け、青森県豪雪対策本部にかかる情報を
発信

2 財務部関係

(1) 県・市町村の除排雪予算に係る国への要望

- ・県及び市町村の除排雪経費に係る財源確保に向けて、現場の対応を踏まえ、国への緊急要望を行うことで調整中

(2) 県税・市町村税の減免関係

- ・災害救助法適用を踏まえ、「特別災害による県税の減免に関する特別措置要綱」に基づく速やかな措置や、被災者に対する周知を図るよう、各地域県民局県税部に通知 (R7.1.8)
- ・災害救助法適用を踏まえ、市町村税の減免又は徴収猶予について適切な措置を講じることや、被災者に対する周知を図るよう、各市町村に通知 (R7.1.8)

3 交通・地域社会部関係

災害ボランティアに係る対応

- ・ 1月8日（水） 弘前市が災害ボランティアセンターを設置

- ①窓口 社会福祉法人弘前市社会福祉協議会
- ②連絡先 TEL : 0172-33-2039、090-4234-9396
又は
ボランティア登録フォーム



※活動には、ボランティア登録フォームまたは電話での事前登録が必要。（当日の飛び入り参加は不可。）

- ・ 1月9日（木） 青森県防災ボランティア情報センター設置

- ①窓口 青森県交通・地域社会部地域生活文化課
- ②連絡先 TEL : 017-734-9126（専用電話）
- ③県の情報センターの役割
弘前市のセンターとの連絡調整、県民及び報道機関への
情報提供など

4 健康医療福祉部関係

(1) 災害救助法の適用について

1) 適用日 令和7年1月4日(土)

2) 適用市町村(10市町村)

青森市、弘前市、黒石市、五所川原市、平川市、
藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、鶴田町

◆市町村豪雪対策本部設置状況等により適用を判断

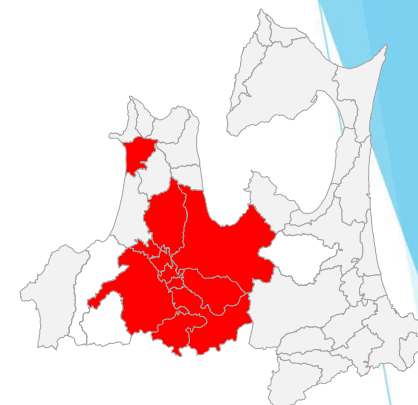
3) 今回想定される救助の種類

- 避難所の設置
- 障害物の除去
(倒壊のおそれがある住家等の除排雪)
- 災害ボランティアセンター運営・調整

4) 当面の対応

- ・ 県内消防本部に対する下記の周知・依頼(危機管理部)
 - ①災害対応の徹底、②今後の広域応援対応を想定した備え
 - ③消防団と連携した積極的な活動について
- ・ 国・県・適用市町村による情報共有及び打ち合わせ会を開催済み

救助を必要とする県民の皆さまに対して、適切な支援が行われるよう引き続き市町村との連携を徹底する。



これらに係る市町村が負担した費用について、国と県が負担軽減を実施

4 健康医療福祉部関係

(2) 関係機関への呼びかけ

- ・ 医療機関・社会福祉施設等に対し、豪雪による被害報告の徹底及び停電に対する備え等呼びかけ
- ・ 医療機関については非常用電源設備の点検結果等について報告依頼

5 経済産業部関係

中小企業者に対する支援

- ・ 事業活動に影響を受けている中小企業者に対する資金繰り支援として、県特別保証融資制度「経営安定化サポート資金」の「災害枠」に、「令和6年12月28日からの大雪による災害」を指定
- ・ 21 あおもり産業総合支援センター（よろず支援拠点）、信用保証協会、商工会議所、商工会連合会、中小企業団体中央会において特別相談窓口を設置

6 農林水産部関係

(1) これまでの対応

- ・令和7年1月4日 臨時農業生産情報を発表し、注意喚起を実施
- ・令和7年1月6日～7日 県内全域で巡回調査を実施

(2) 今後の対応

① 被害の軽減に向けた対応

- ・関係機関等と連携し、生産者に対して雪害対策の巡回指導等を実施
- ・必要に応じて、臨時農業生産情報を発表し、生産者等へ注意喚起を実施

② 被害状況の把握

- ・引き続き、被害情報を収集
- ・雪解け後、詳細な調査を実施

7 県土整備部関係

知事による現地視察

○令和7年1月7日（火）

黒石市 市道 ^{きやまみち}ぐみの木山道線（ぐみの木二丁目地内）※応援ダンプ受け入れ工区

弘前市 県道 ^{いしかわどてまち}石川土手町線（弘前市松原地内）

○令和7年1月8日（水）

青森市 県道 ^{あおもりかんじょうのない}青森環状野内線（^{せんとも}千富町地内）

青森市 市道 ^{さとみまるやま}里見丸山線（^{やすだちかの}安田近野地内）※応援ダンプ受け入れ予定工区

1月8日
青森環状野内線



1月8日
里見丸山線

市役所職員から除排雪状況の説明を受けた。
1月14日に下北からの応援ダンプ16台を受け入れ、排雪を実施する予定。



除排雪支援可能リスト（1月8日時点）

建設業協会からの支援

上北支部

- 除雪ドーザ（18t 1台・7t 1台）
- ダンプトラック（10t 9台・4t 13台）
- トラクタショベル（13t 1台・8t 2台）

三八支部

- ダンプトラック（10t 17台・4t 5台・2t 2台）
- トラクタショベル（1.0m³ 1台・0.6m³ 1台）

下北支部

- ダンプトラック（10t 16台・4t 6台）

西北支部（西津軽郡エリア）

- ダンプトラック（4t 8台・2t 1台）

小計
ダンプトラック 77台
除雪機械 7台

国土交通省からの支援

- 除雪トラック（10t・4t）
 - 除雪グレーダ（4.3m・4.0m）
 - ローター除雪車（W=2.6m・2.2m）
 - 除雪ドーザ（18t・14t・13t・11t）
 - 雪底処理車（ホイール式）
 - 凍結抑制剤散布車（湿式・湿潤式・乾式）
 - 小型ロータリ（W=1.5m・1.3m・1.0m）
- ※要望に応じて台数を検討

市町村からの支援

八戸市

- 除雪グレーダ（3.7m 2台）
- 除雪ドーザ（8t 1台）

六ヶ所村

- 雪捨場（2か所）

むつ市

- ローター除雪車（幅2.6m 1台・幅2.2m 1台）
- 除雪ドーザ（13t 1台・12t 1台）
- ダンプトラック（10t 14台・4t 2台・2t 1台）
- 小型ロータリ（幅1.5m 2台・幅1.3m 1台）
- トラクタショベル（13t 4台・10t 1台・9t 1台・7t 2台・4t 1台）
- ローター付きドーザ（100PS 1台）

横浜町

- ローター除雪車（1台）
- 除雪ドーザ（1台）
- ダンプトラック（10t 3台・4t 5台・2t 1台）

階上町

- ダンプトラック（10t 4台・4t 6台・3t 6台・2t 1台）

新郷村

- ローター除雪車（1台）
- 除雪グレーダ（3.7m 1台）

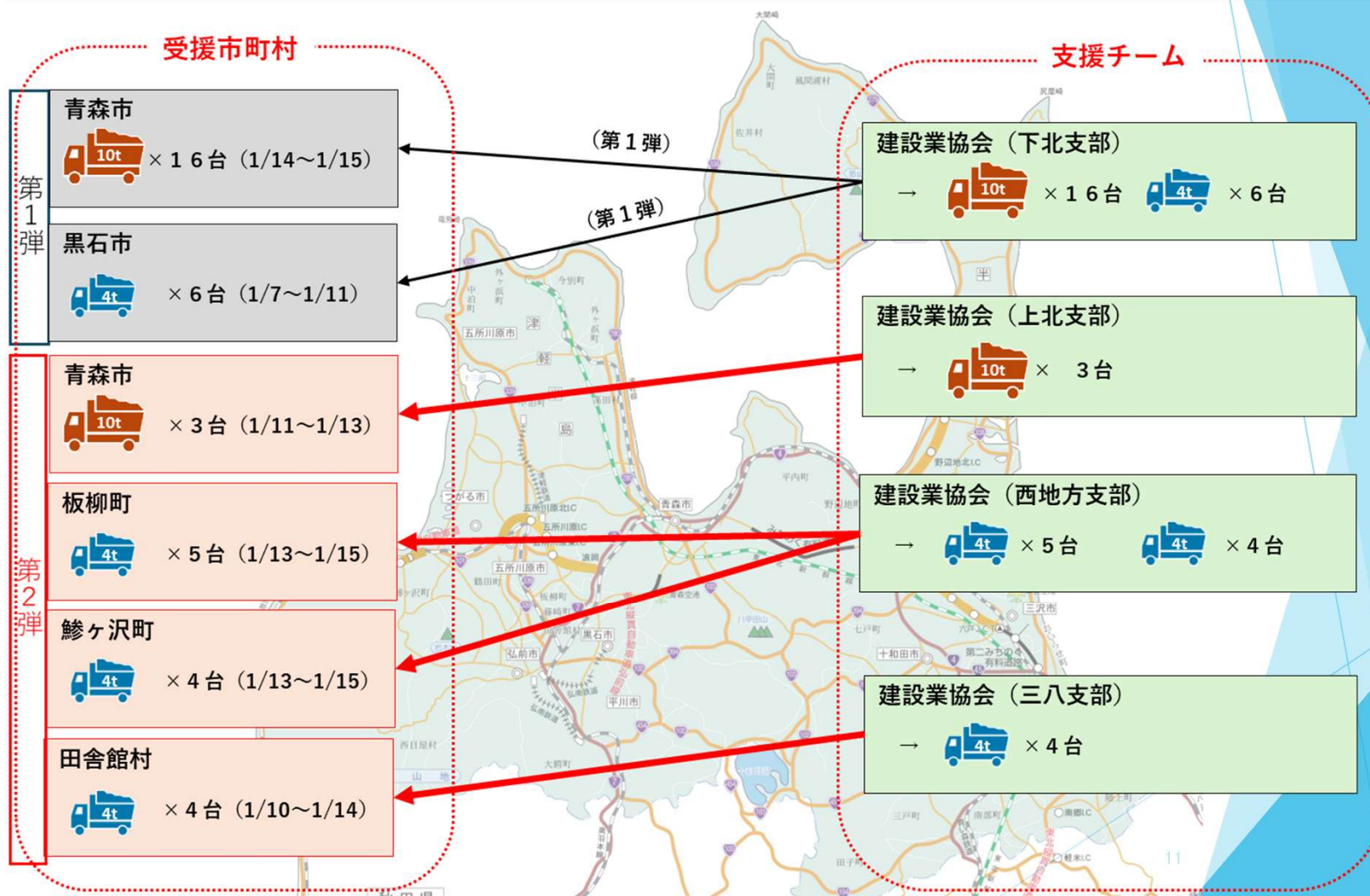
小計
ダンプトラック 43台
除雪機械 24台

合計
ダンプトラック 120台
除雪機械 31台

部内・他部局等からの支援

- 雪捨場候補地 計20箇所 18.6万m²
- ダンプトラック駐車場候補地 計294台分

第2弾マッチング結果（1月9日時点）



第2弾として、新たにダンプトラック16台がマッチング→第1弾22台と合わせて38台がマッチング

道路除排雪作業の役割分担（青森市の例）



道路除排雪作業の役割分担（弘前市の例）

（凡例）

■：国土交通省

その他の着色（主要幹線道路）：青森県



県管理道路における対応状況

1. 排雪作業の緊急実施

(例) あおもりごしよがわら

・青森五所川原線（東青管内） 1 / 4 ~ 1 / 5

ひろさきいなかだてくろいし

・弘前田舎館黒石線（中南管内） 1 / 4 ~ 1 / 5

(※ 1 / 4 : 青森県豪雪対策本部設置)

今後も随時排雪作業の前倒しを実施していきます

2. 事後パトロールの徹底

3. 例年実施している新学期始業前の学校周辺除排雪について、 学校関係者との情報連携を強化し対応

国と連携した体制強化

1月7日に国土交通省と青森県が豪雪対策に関する連絡調整会議を開催。青森県内の豪雪への対応について、以下の通り申し合わせしました（1月7日プレスリリース済）

1. 国（東北地方整備局）の除雪資機材について、**市町村への支援を随時強化**すること。
※1/7 現在 小型除雪機（注）29台を貸与中

（注）生活道路用等に活用される小型の除雪機
2. 国・県・市町村が連携し、特に**市町村の除排雪が迅速に進むよう支援**を行うこと。
 - ①国からの支援例：市道等の雪を国道に掃き出し、国が手配したダンプトラックで運搬排雪を行うなど
 - ②県からの支援例：県内他地域から市町村への除排雪資機材等の派遣など
3. 今後の降雪や除雪状況を踏まえ、**関係者間での情報共有体制を強化**すること

7 県土整備部関係

○ 国道・県道除排雪の状況に係る広報

- ・ 県HP上に「青森県道路雪害対策本部（除排雪関連情報）」を開設
⇒ 公式X：青森県道路課（通行規制情報）と連携した広報

● 県HP：青森県道路雪害対策本部（除排雪関連情報）



連動して発信

● 公式X：青森県道路課（通行規制情報）



青森県道路課（通行規制情報） 認証を受ける

@aomoriken_douro

青森県道路課の公式アカウントです。県で管理する道路の通行規制情報等をお知らせします。なお、本アカウントでは情報発信のみを行うこととしており、本アカウントにお寄せいただいたご意見・ご要望には対応いたしかねます。道路の開通情報やイベントなど、道路課の取り組みについては@kendo_douroをご覧ください。

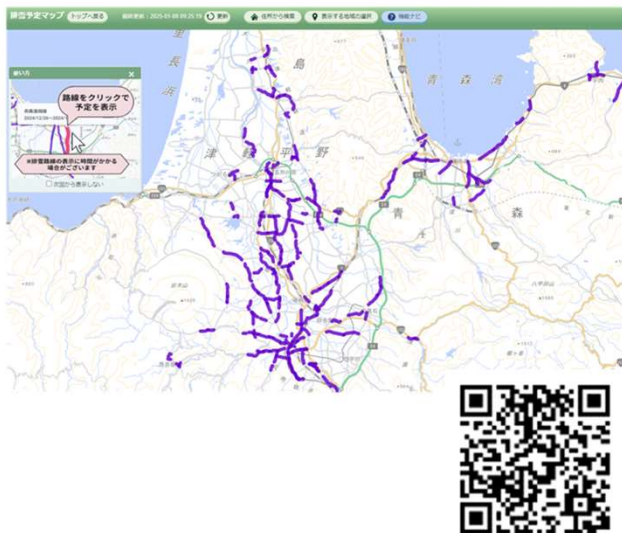
📍 公共・社会サービス 📍 青森 青森市 🌐 pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendof...



7 県土整備部関係

- 国道・県道除排雪の状況に係る広報
 - ・「青森県道路雪害対策本部（除排雪関連情報）」では、排雪予定マップ、問い合わせ窓口等の情報を提供。

↓ 青森県排雪予定マップ



↓ 問い合わせ窓口

除雪・排雪に関することは、どこに相談すればよいのですか？

回答

道路の除排雪についての要諦・意見・照会等は、道路の種類ごとに以下の機関までご相談ください。

【お問い合わせ先】

- ▶ 高速道路については
東北自動車道・青森自動車道
東北本高速道路（株）東北支社青森管理事務所（電話：017-782-1431）
八戸自動車道・西石道路
東北本高速道路（株）東北支社八戸管理事務所（電話：0178-27-2100）
- ▶ 国が除雪する道路については
国道4号・7号・45号・49号（上北自動車道、八戸・久慈自動車道）、101号（津軽自動車道）、国道104号（八戸市～南部町）
国土交通省青森河川国道事務所（電話：017-734-4521）
- ▶ 県が除雪する道路については
上記以外の国道・県道
各地域建設局 地域整備部
東部地域【青森市、東津軽郡】（電話：017-729-0247）
中部地域【弘前市、黒石市、平川市、南津軽郡、中津軽郡】（電話：0172-32-1131）
三八地域【八戸市、三戸郡】（電話：0178-27-5111）
西北地域【五所川原市、つがる市、北津軽郡】（電話：0173-34-2111）
浜北地域【西津軽郡】（電話：0173-72-3135）
上北地域【十和田市、三沢市、上北郡】（電話：0176-22-8111）
下北地域【むつ市、下北郡】（電話：0175-22-8581）

7 県土整備部関係

○ その他の対応

- ・ 青森港堤埠頭ふ頭用地を除雪し、除排雪支援用ダンプトラック40台分の駐車場を確保予定。
- ・ 所管する公共施設について、県民局等と連携して、繰り返し被害状況を確認。
- ・ 被害が確認された場合は、関係機関と調整し、復旧する。

8 教育部関係

学校周辺の通学路の点検について

- ・ 1月8日（水）、各市町村教育委員会及び各県立学校に対し、学校周辺の通学路の状況を1月10日までに点検の上、状況によって道路管理者へ除排雪を依頼するよう伝達

9 警察部関係

(1) 交通規制状況 (1月9日9時時点)

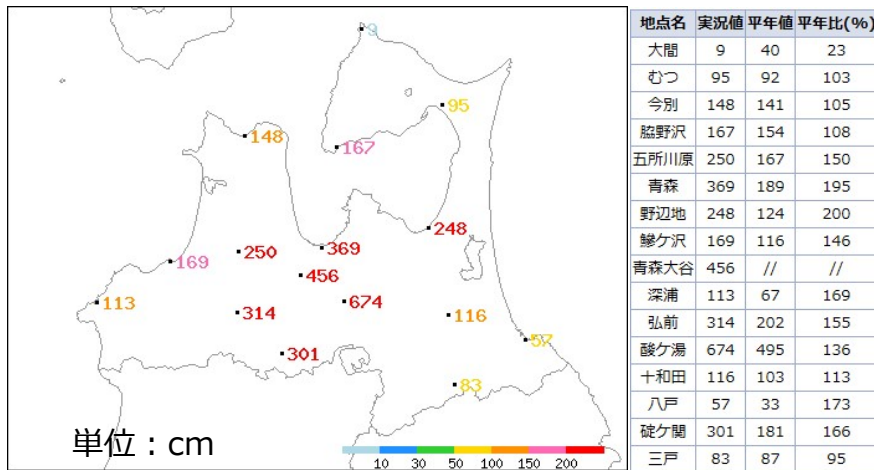
規制内容	年末年始期間 (12/28~1/5)	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日 (9:00時点)	合計
倒木等交通障害	1	0	0	0	0	1
交通事故 (大雪との関連調査中)	6	0	0	1	0	7

(2) 110番受理状況 (1月9日9時時点)

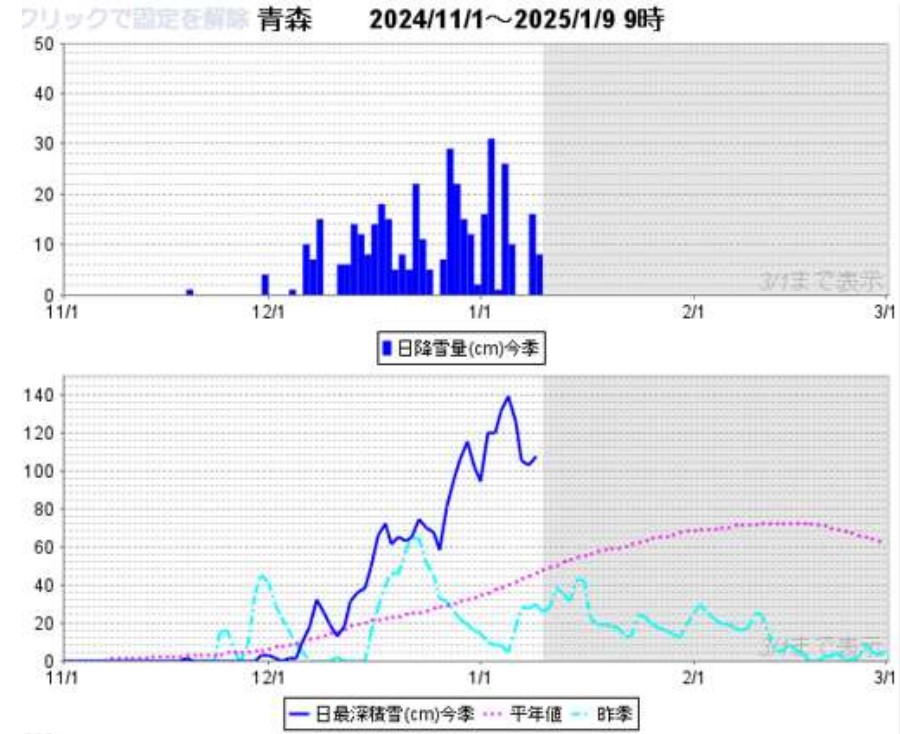
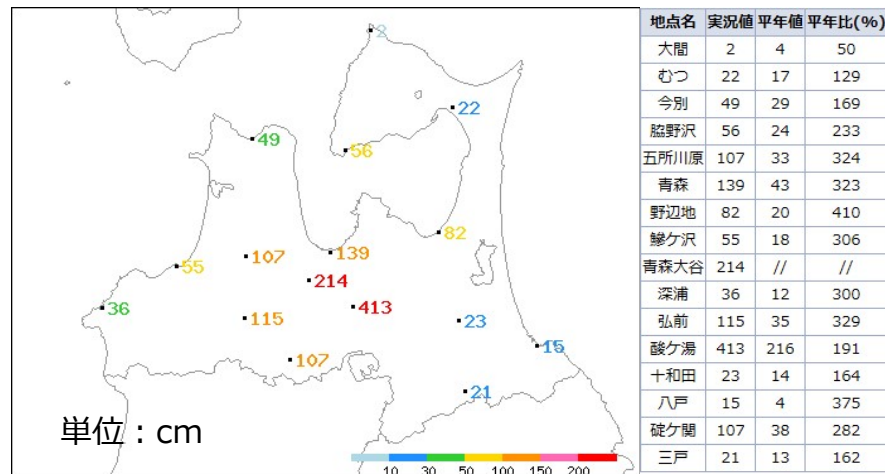
通報内容	年末年始期間 (12/28~1/5)	1月6日	1月7日	1月8日	1月9日 (9:00時点)	合計
建物・人的被害その他	10	7	9	2	0	28
倒木等交通障害	13	1	0	0	0	14
スタック・立ち往生等	373	9	4	2	1	389
交通事故 (大雪との関連調査中)	971	71	66	86	15	1209

青森県では、12月から1月8日にかけて冬型の気圧配置となる日が多く、雪の降る日が多かった。上空の強い寒気や気圧の谷の影響により大雪となる日もあった。これまでの降雪量と最深積雪は、平年並または平年より多く、かなり多い所もあった。

降雪量分布図（12月1日～1月8日）



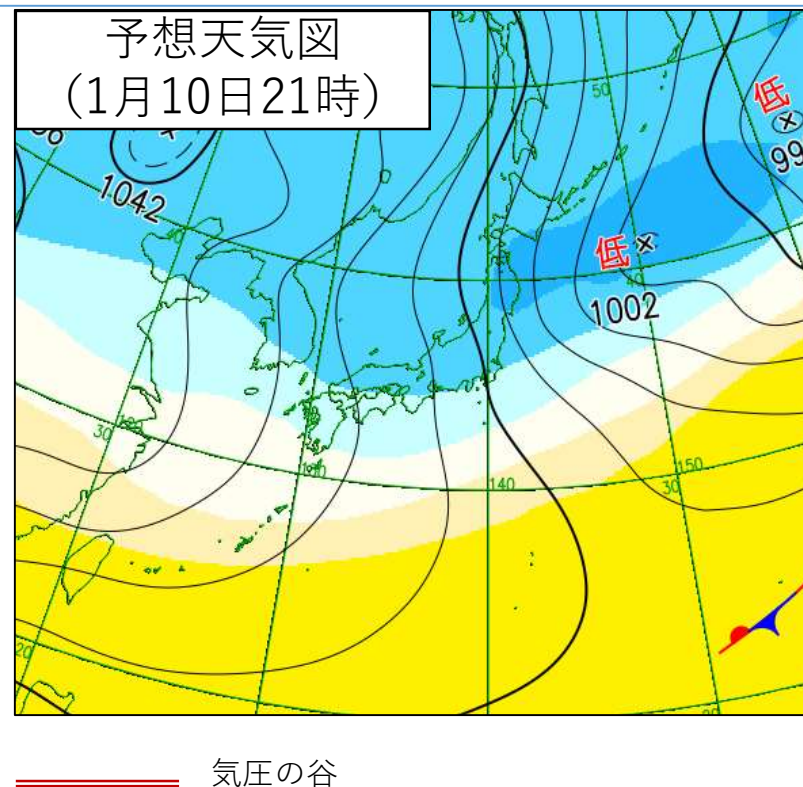
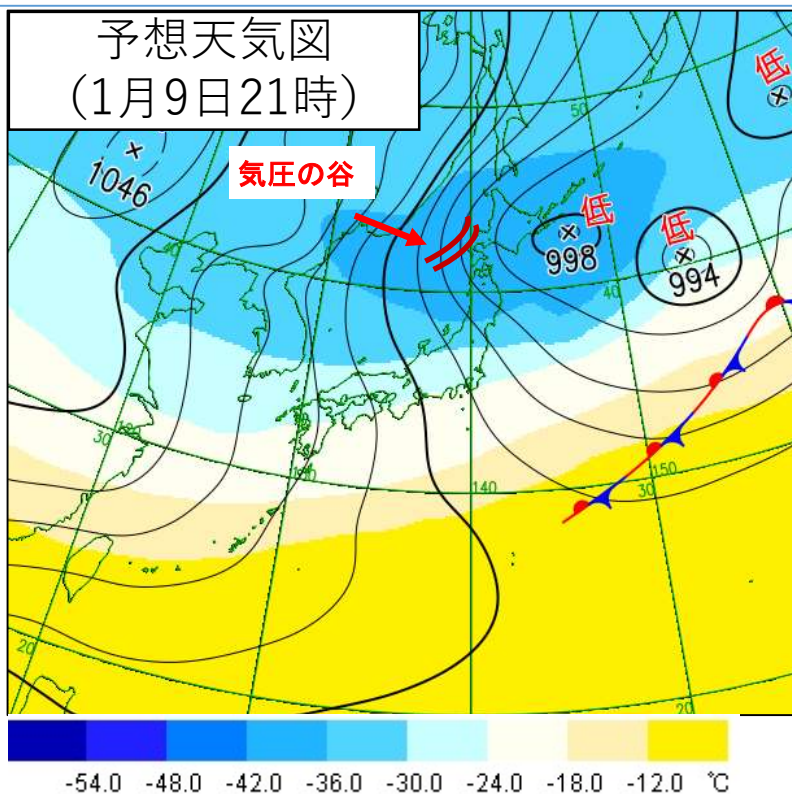
最深積雪分布図（12月1日～1月8日）



期間中(12月1日から1月8日)の
最深積雪（カッコ内は最深積雪を記録した日）
 青森 139cm (1/5)、弘前 115cm (1/5)
 五所川原 107cm (1/5)、碓ヶ関 107cm (1/4)
 青森大谷 214cm (1/5)、酸ヶ湯 413cm (1/3)

明日（10日）にかけての見通し

冬型の気圧配置が続き、東北地方の上空約5000mに氷点下39度以下の寒気が流れ込む中、10日は気圧の谷が通過する。このため、津軽を中心に10日朝から夜遅くにかけて警報級の大雪となるおそれがある。大雪による交通障害、屋根からの落雪、建物やビニールハウス等への被害に注意・警戒。また、電線や樹木への着雪、積雪の多い傾斜地ではなだれに注意。ふぶきや吹きだまりにも注意。

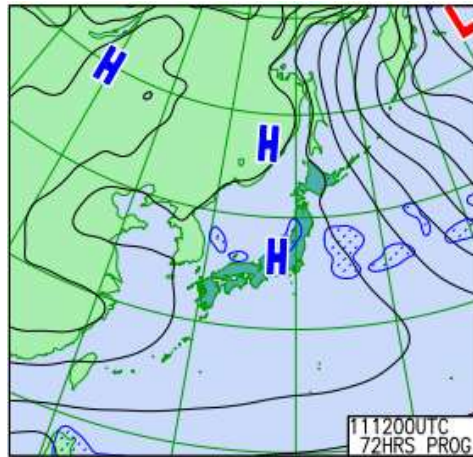


- 予想降雪量（9日18時から10日18時までに予想される24時間降雪量は多い所で）
津軽の山沿い：50cm、津軽の平地：40cm、下北の山沿い：15cm、下北の平地：15cm、
三八上北の山沿い：30cm、三八上北の平地：20cm

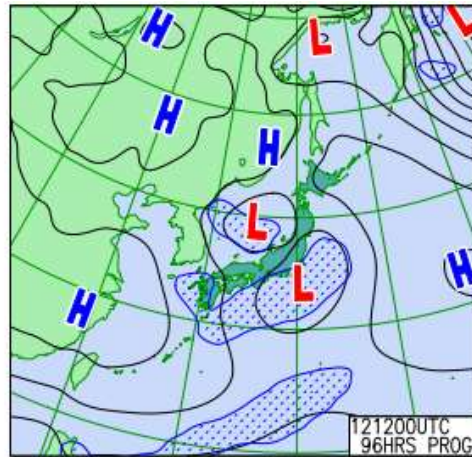
向こう1週間の天気の見通し

冬型の気圧配置が長続きせず、低気圧や気圧の谷の影響を受ける日が多く、雪や雨の降る日が多い。気温は平年より高く経過する見込みで、降雪量は多くならない見込み。

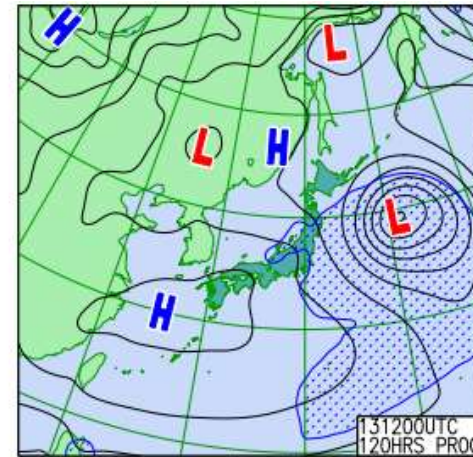
週間天気予想図（1月11日～16日）



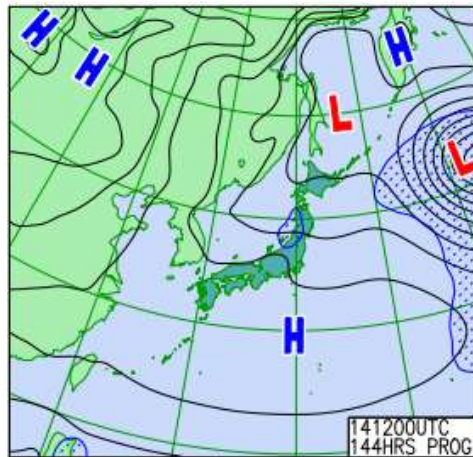
1月11日21時の予想天気図



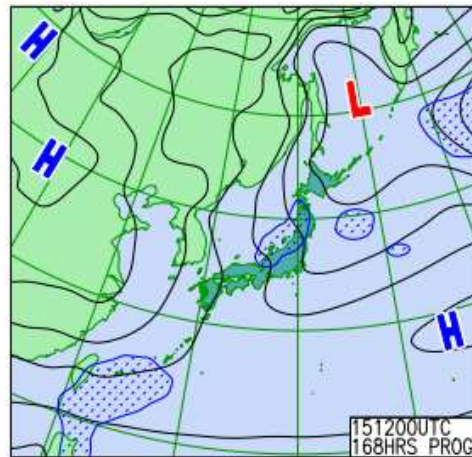
1月12日21時の予想天気図



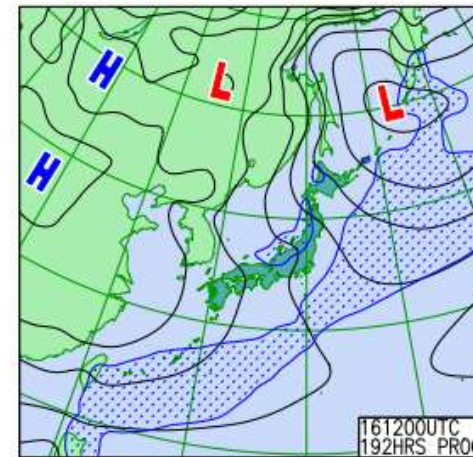
1月13日21時の予想天気図



1月14日21時の予想天気図

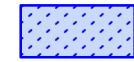


1月15日21時の予想天気図



1月16日21時の予想天気図

凡例



24時間降水量：
5mm以上の範囲

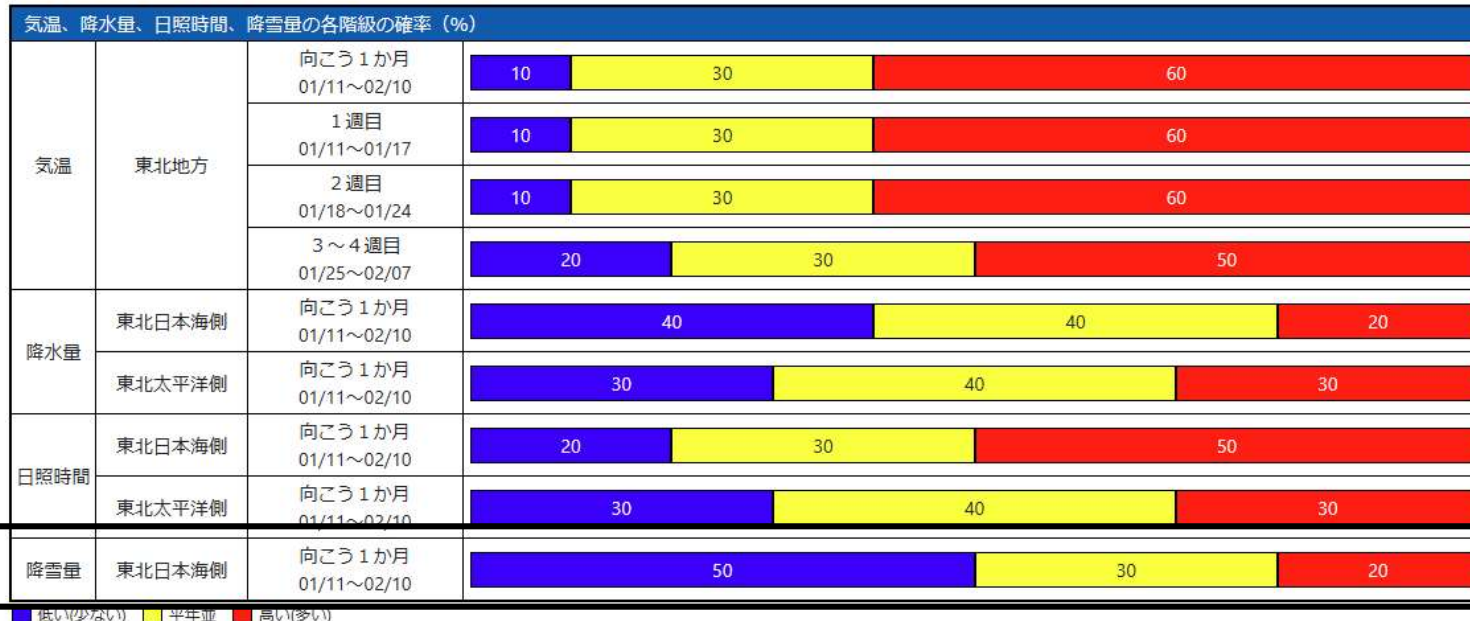
H：高気圧
L：低気圧

最新の情報をお使いください。

向こう1か月（1月11日～2月10日）の見通し

東北日本海側では、平年に比べ曇りや雪の日が少ない。降雪量は、冬型の気圧配置が長続きせず寒気の影響も受けにくいいため、平年より少ない見込み。

東北地方 1か月予報（01/11～02/10）		
2025年01月09日14時30分 仙台管区気象台 発表		
特に注意を要する事項	期間の前半は、気温がかなり高くなる可能性があります。	
向こう1か月 01/11～02/10	天候	東北日本海側では、平年に比べ曇りや雪の日が少ないでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
	気温	平均気温は、高い確率60%です。
	降水量	降水量は、東北日本海側で平年並または少ない確率ともに40%です。
	日照時間	日照時間は、東北日本海側で多い確率50%です。
	降雪量	東北日本海側の降雪量は、少ない確率50%です。
1週目 01/11～01/17	気温	1週目は、高い確率60%です。
2週目 01/18～01/24	気温	2週目は、高い確率60%です。
3～4週目 01/25～02/07	気温	3～4週目は、高い確率50%です。

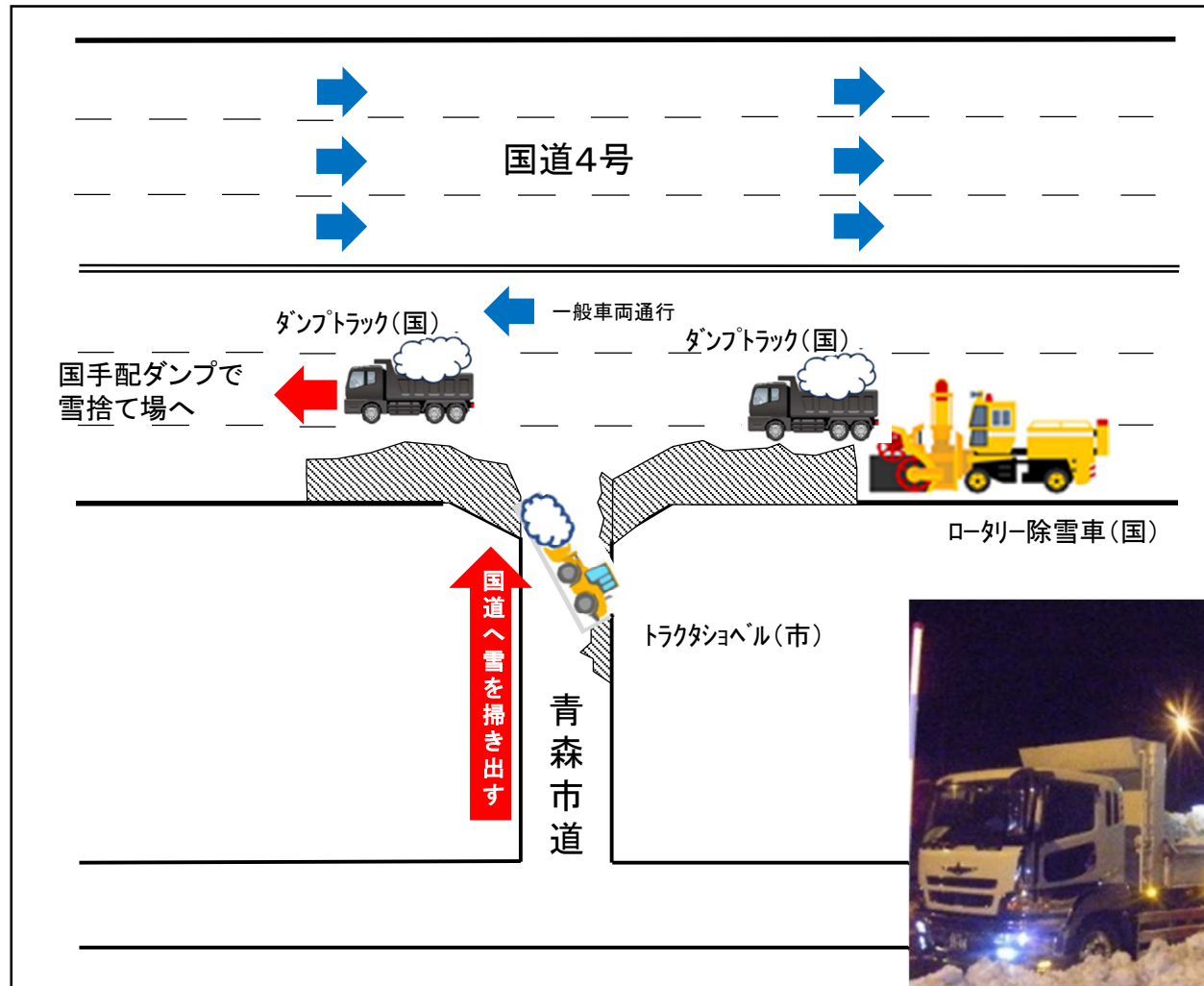


【自治体との連携除排雪 実施イメージ】



東北地方整備局
青森河川国道事務所

市道等の雪を国道に掃き出し、国道が手配したダンプトラックで運搬排雪



令和7年1月9日

豪雪対策本部 本部長指示事項

○ 県民の命と暮らしを守るため、引き続き、スピード感をもって取組を進める必要があります。

○ そこで、私から以下7点について指示します。

1つ目は、あらためて幹線道路である国道・県道の除排雪を徹底し、緊急除排雪を各箇所を実施してください。また、事後のパトロールの強化をお願いします。

2つ目は、市町村連携除排雪について、除雪機械の市町村支援の継続と更なる拡大、県有地のストックを活用した雪捨て場の不足解消を図ってください。

3つ目と4つ目は小中高校について、

3つ目は、これから、県内の多くの学校では冬休みが終わり、児童生徒の通学が始まります。こどもたちが安心して通学できるよう、特に子供たちが集中する学校周辺と通学路の除排雪を徹底してください。

また、県立学校及び市町村教育委員会に対して、学校周辺の通学路の状況を点検し、安全に通学できない場合には、速やかに県や市町村に除排雪を依頼するよう周知してください。

4つ目は、登下校時における交通事故を未然に防止するための活動を各学校で確実に実施するとともに、学校内の安全の確保として、校舎からの屋根雪の落下等による事故の防止を徹底してください。このことは、公立・私立を問わず、徹底するようお願いいたします。

5つ目は、災害救助法に基づき、避難所の開設など必要な対策が躊躇なく行われるよう、引き続き関係市町村との緊密な連携を図ってください。

6つ目は、屋根からの落雪や雪下ろし中の事故防止について、引き続き、周知・啓発に努めてください。

最後に、7つ目として、今回の豪雪は、災害レベルの対応が必要という認識に立って、全部局・全県民局に関連し、県民生活に生じる影響や被害の状況の把握に努め、適切に対応してください。私も各現場を周り、現場対応への激励方々、各地の状況を確認していきます。また、その際は、市町村や関係機関と緊密な連携・協力のもと、万全な対応に努めていただくよう指示します。

令和7年1月9日

県民への知事メッセージ

今週前半の気温上昇から一転、昨日今日は寒波が再来し、その影響で道路状況が悪化しており、県内各地で大勢の方が通行に不便されるなど、大変な状況で生活されていることと思います。

また、除雪中の事故でお亡くなりになられた方もいらっしゃいます。心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

私も、一昨日は、黒石市の住宅地の市道と弘前市の県道を、昨日は青森市の県道と市道を緊急的に視察しました。また、青森市内の道路については市内在住の生活者の一人でもありますので、自宅前から車を出すのも、あるいは目的地につくのも本当に苦勞しておりますし、何よりもすれ違いや路面の状況には大変恐怖を覚えている一人でもあります。

現在、県では、国道と県道については、除排雪を徹底して緊急に行い、道路のパトロールについては、私も直接行っており、その都度、必要な指示をして道路交通確保の取組を進めています。

なかなか除排雪がそもそも入っていないような市町村道の生活道路については、第1弾の建設業協会下北支部の業者による黒石市及び青森市への応援に加え、今回は第2弾として建設業協会上北支部

による青森市への応援、建設業協会三八支部による田舎館村への応援、建設業協会西地方支部による板柳町及び鱒ヶ沢町への応援がそれぞれ決定しました。

この市町村応援除排雪については、関係者の皆様のご協力を得ながら、県としても雪捨て場の候補地を確保するなど、支援の充実を図っていますので、市町村におかれましては、応援の必要がある場合には、躊躇することなく、要望し積極的に活用いただければと思います。

来週から多くの学校で新学期が始まります。

P T Aや地域の皆様におかれましては、例年、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、始業式の前に通学路の除排雪に取り組んでいただいていることに感謝申し上げます。

県としても、学校周辺の通学路の状況を点検し、安全に通学できない場合には、速やかに県や市町村に除排雪を依頼するよう、各学校に周知しています。

児童生徒の皆さんが安全に通学できるよう関係機関が連携して取り組んでいきます。

また、今般の記録的な大雪を受け、この度、県内10市町村への災害救助法の適用を決定しました。

県、市町村、国による速やかな対応により、県民の皆様への支援がより一層強化されます。これからが雪の本番である中、今後、市

町村が避難所の開設や、倒壊の恐れのある住家の除雪等を速やかに行えるよう、先手の対応として決定したものです。

県としては、国とも連携して、最優先事項として除排雪に取り組みます。

今回の豪雪に対しては新たに市町村連携除排雪を始めましたが、現時点で要望箇所については全て実施できる見込みとなっており、応援する側の三八、西津軽、上北そして下北の地域の業者や市町村の温かい気持ちを感じることができました。

除排雪を行えていない生活道路については、私たちとしてもいち早く実施してほしいと考えており、このための応援ですので、さらにこの輪を拡大して皆様のお家の前などにも届けられるように手配を進めていきます。

ご不便をお感じになる方もまだまだいらっしゃるかと思います。私もその一人です。

このような時だからこそ、お互いを尊重して、結束してこの災害を乗り越えていきましょう。

県民の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

私からは以上です。